

令和6年度 学校評価 アンケート 最終 生徒	1	2	3	4	5	6	7	8									
	自電授 身子業 の黒で 学板I 習なC がどT 深一機 まを器 つ利へ て用タ いすブ るるレ とこツ 思とト うで端 。自末 分や	れ授各 て業授 いの業 る終で 習な、 り、 はア はめ 「あ 振て り「 返を り提 うな 「示 がさ 行れ わ、	た授 協業 同で 学の、 習、 はベ はア 意や 義グ だル とI と思 うな .ど を使 つ	び一ダ日 を時「タ 求をドの め守「 」、意生 場識活 をしで 清て、 めい「 る矢 礼。野 中を 正ス し、 学	相談 に の つ て く れ る 先 生 が い る。	しと字 て話級 いしや る合部 .つ活 た動 りの、 考で えは、 を伝 え合 つて た仲 り間	以へし矢 上3て野 は回、中 3以学ホ 、上校I 1は生ム 回1活ベ 未、をI 満2振ジ は回リを 4以返週 上コ3 はて回 2い以 る上 1回覧	に学 取校 りの内 組内外 でい る意 欲的 に「あ いさつ」									
	1 中間	1 最終	2 中間	2 最終	3 中間	3 最終	4 中間	4 最終	5 中間	5 最終	6 中間	6 最終	7 中間	7 最終	8 中間	8 最終	
3年	1	67.3	63.6	69.5	75.6	73.2	68.9	53.5	44.5	62.3	55.3	73.8	66.1	37.8	48.2	49.7	40.1
	2	21.9	30.3	23.7	22.6	18.3	26.5	31.9	43	26.3	35.1	17.9	28.8	21.3	29.1	31.8	42.4
	3	8.7	5.2	4.1	1.9	4.6	4.2	10.2	10.3	9.3	8	4.5	4.1	17.5	13.3	15.8	13.7
	4	2.3	1.2	2.8	0	4.1	0.6	4.6	2.4	2.3	1.8	3.9	1.2	23.6	11.4	2.9	4.1
2年	1	51.9	51.3	57.6	58.9	53.4	49.4	33.3	28.2	47	49.4	53.2	51.8	41.5	55.9	49.5	34.8
	2	35.6	39.4	31.7	34.4	33	37.9	44.6	47.6	33.5	35.6	38.1	39.3	20.4	19.7	33.8	46.2
	3	9.9	7.1	8.5	6.1	8.3	8.6	16.1	17.3	14.7	11.5	5.5	7.7	12.4	10.4	13.5	13.5
	4	2.4	2.4	2.2	0.6	5.3	4.1	6	6.9	4.8	3.5	3.2	1.2	25.7	11	3.2	5.5
1年	1	38.9	54.8	56	60.9	52.8	51.5	27.6	25.8	42.3	47	61.6	67.2	30.4	52.7	35.3	38.9
	2	43.9	38.2	31.8	32.1	30.2	31.8	43.2	45.7	29.4	27.5	29.4	20.8	27.4	18.2	48	44
	3	16.1	5	9.5	6.4	14.3	13.4	23	23.6	17.5	20.2	6.3	9.7	14.4	8.5	13.9	14
	4	1.1	2	2.7	0.6	2.7	3.3	6.2	4.9	10.8	5.3	2.7	2.3	27.8	10.6	2.8	3.1
全学年	1	52.7	56.6	61.1	65.2	58.6	56.5	38.2	32.9	50.6	50.6	62.9	61.7	36.6	56.0	44.9	38.0
	2	33.8	36.0	29.1	29.7	28.2	32.1	39.8	45.3	29.7	32.5	28.3	29.4	23.1	28.4	37.9	44.2
	3	11.5	5.5	7.4	4.7	9.1	8.7	16.4	17.1	13.8	13.3	5.5	7.3	14.6	10.6	14.2	13.5
	4	2.0	1.9	2.4	0.4	4.1	2.7	5.6	4.7	5.9	3.8	3.3	1.6	25.7	11.0	3.0	4.3

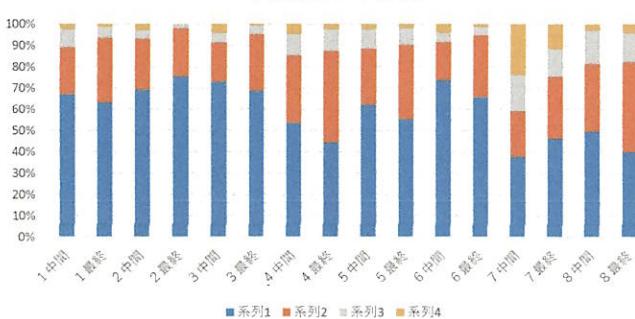
1、よくあてはまる

2、ややあてはまる

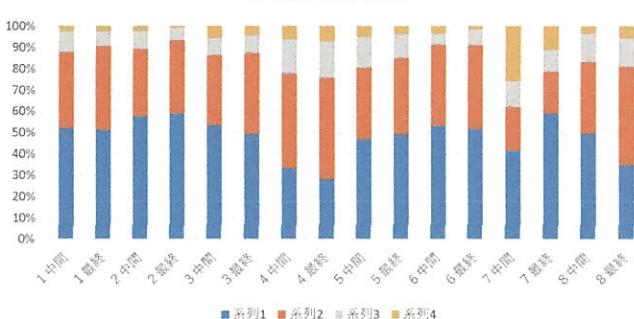
3、あまりあてはまらない

4、まったくあてはまらない

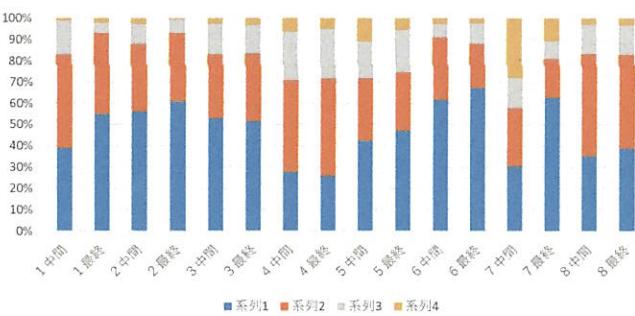
学校評価 3年生徒



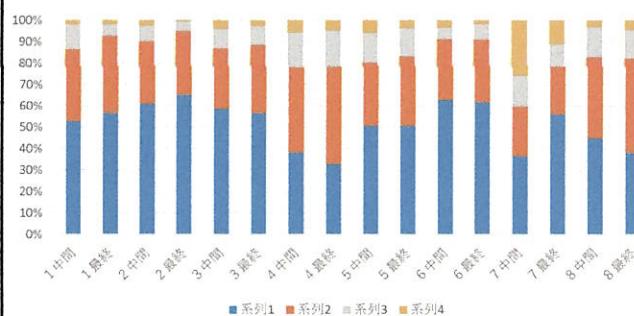
学校評価2年生徒



学校評価1年生徒



学校評価全学年生徒



令和6年度 学校評価 アンケート 最終保護者	1	2	3	4	5	6	7							
	践習活へ矢 をが用タ野 し深しブ中 てまでレ学 いる、ツ校 る授生トは 。業徒端、 「に未全 に「、教 向わ電科 けか子で てる黒I 取授板C 組業なT み」「ど機 、「」器 実学を	い自 る分 .の 子 ど も は 、 毎 日 樂 し く 登 校 し て	い自 や分 りの 子 持ど つも は、 行 動 家 庭 し や い 地 域 .の 中 で 思	め守 るり「 一、をの 場意子 を識ど 清しも めては、 、生 礼活「 をし矢 正て野 しい中 、「るス 学。タ び「 を時ダ 求を」	ド自 分、 き育会 る方、 .針学ホ や校ト 子行ム ど事ベ もな一 のどジ 様を、 子道矢 をし野 知て中 る、通 こ学信 と校、 がの想	教談矢 野中 .の 生 徒は、 社会の ル ー ルを	守矢 つ野 て中 い学 る校 .の 生 徒は、 社会の ル ー ルを	る矢 など マ校 ーの が生 徒は、 よ くあ いさ つす						
	1中期	1最終	2中期	2最終	3中期	3最終	4中期	4最終	5中期	5最終	6中期	6最終	7中期	7最終
3年	1 38.1	37.6	42.9	45.2	36.4	36.1	31.3	30.9	56.2	48.2	29.7	26.4	30.6	23.2
	2 48	47.2	39.7	33.1	52.8	54.7	46.3	58.5	35.6	45.9	59.6	54.7	50.5	57.2
	3 9.7	12.1	12.4	16.4	9.1	7.6	20.7	8.3	5.7	4.3	7.4	14.3	14.7	12.8
	4 4.2	3.1	5	5.3	1.7	1.6	1.7	2.3	2.5	1.6	3.3	4.6	4.2	6.8
2年	1 33.8	34.9	44.1	45.4	37.1	33.2	29.2	24.5	62.1	59.2	30	28	30.6	28.5
	2 59.1	51.6	43.2	43.4	52.8	53.9	52	53.3	33.1	34.9	58.3	59.7	59.1	54.6
	3 7.1	11.7	9.5	8.2	10.3	11.1	15.6	19.2	2.4	4.1	11.7	11.1	8.7	16.3
	4 0.0	1.8	3.2	3	0	1.8	3.2	3	2.4	1.8	0	1.2	1.6	0.8
1年	1 33	34.4	52.6	46.1	30.3	34.4	24.7	20.9	59.4	54.7	22.2	26.4	27.2	25.8
	2 51.9	51.4	33	42.2	62.1	57.1	53.2	60.2	36.1	39.7	66.5	58.7	58.3	54.4
	3 14.4	11.1	12.5	8	6.3	7.4	20.2	17.6	4.5	3.1	10.6	14.2	13.2	19.1
	4 0.7	3.1	1.9	3.7	1.3	1.1	1.9	1.3	0	2.5	0.7	0.7	1.3	0.7
全学年	1 35.0	35.6	46.5	45.6	34.6	34.6	28.4	25.4	59.2	54.0	27.3	26.9	29.5	25.8
	2 53.0	50.1	38.6	39.6	55.9	55.2	50.5	57.3	34.9	40.2	61.5	57.7	56.0	55.4
	3 10.4	11.6	11.5	10.9	8.5	8.7	18.8	15.0	4.2	3.8	9.9	13.2	12.2	16.1
	4 1.6	2.7	3.4	4.0	1.0	1.5	2.3	2.2	1.6	2.0	1.3	2.2	2.4	2.7

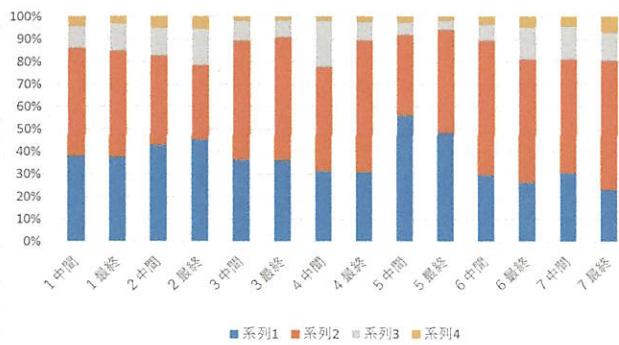
1、よくあてはまる

2、ややあてはまる

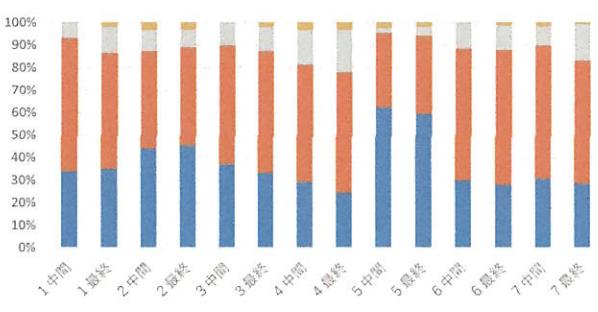
3、あまりあてはまらない

4、まったくあてはまらない

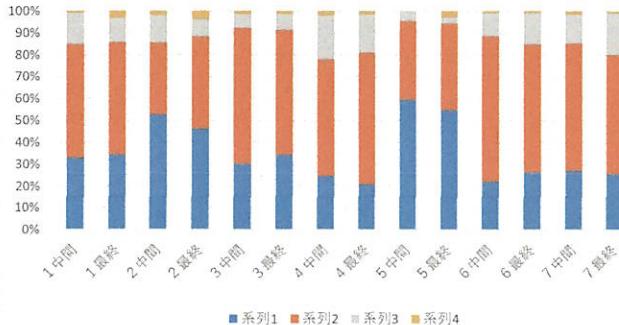
学校評価最終3年保護者



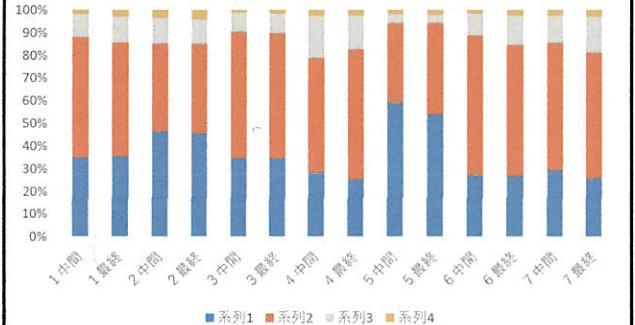
学校評価最終2年保護者



学校評価最終1年保護者



学校評価最終全学年保護者



## 学校評価アンケートまた今年度の活動を振り返り2月12日校内研修を実施

### 「矢野中スタンダード」への取組み、そして成果

#### 具体的な取組み

- 生徒たち主導の「声掛けキャンペーン」
- 着ベル、読書、身だしなみキャンペーンの実施と学年朝会での振り返りを実施。
- 教員から「矢野中スタンダード」を徹底していく姿を見せていった。
- 行事（文化祭、修学旅行など）を大切にし、規律を守る大切さを指導していった。
- 模擬面接等進路の取り組みを通じて、特に「礼を正し」の部分を授業だけでなく SHR の号令も含めて、指導した。  
教員ができないと判断したら、やり直しもして徹底して指導をした。

#### 成果

- 文化祭、修学旅行などの行事を乗り越えていく中で、多くの生徒から「矢野中スタンダード」を意識して取り組んでいる姿が見られるようになった。
- ある一定のレベルまでは全クラス先言後礼の形は整った。教職員のアンケート結果からも同じレベルで指導をしてきたことがうかがえる。

### 生徒とのつながり「相談にのってくれる先生」への取組み、そして成果

#### 具体的な取組み

- 日々のやりとり帳のチェック、教育相談の実施、教員が授業間に学年フロアにいる機会を増やした。
- 生徒指導諸問題に対して、早期発見と対応をし、まずは寄り添い、向き合うスタンスをとった。
- 教員自身が休憩時間に教室や廊下で過ごすことが増え、生徒との心の距離を付かず離れずという関係性を保つよう心掛けた。
- 生徒の相談内容を教員同士で共有することもあり、それぞれの教員が様々なアプローチで生徒に対応できるようにした。
- 行事予定に組まれている教育相談だけでなく、時間をみては進路に関わる声かけを実施したり、生徒にとって相談しやすい教員につなぐなど、個人ではなく学年チームとして生徒に関わってきた。

#### 成果

- 教育相談にかける時間や生徒との話をする時間が増えた。
- 12月実施の三者懇談においても進路に関わる内容でトラブルがなかったことは日ごろの生徒とのかかりの成果と言えると考えている。

### 「学級活動の充実」を図り、共感性を持たすための取組み、そして成果

#### 具体的な取組み

- ICT を活用し、学級活動や授業（教科・道徳・総合）において自分の意見を共有する機会を増やした。
- 学級にとどまらず、学年の掲示板を活用し定期的に生徒の取り組みを写真や成果物を掲示して視覚化した。
- SHR の時間を大切にする。
- 生徒主体で動く時間を作る（SHR、学活、文化祭、修学旅行など）。

#### 成果

- 日頃の休憩時間や部活動などの時間は非常に有意義なものになっている。
- 掲示を見ることを通して、仲間や他クラスの取り組み、行事に取り組み過程や気持ちを共有することで共感的なかかわり方ができている。